

## 第 3 9 3 回 役 員 会 議 事 要 録

1. 日 時 平成 2 8 年 5 月 1 6 日 ( 月 ) 自 1 3 時 3 0 分 至 1 4 時 3 0 分
2. 場 所 学 長 室
3. 出 席 者 中 井 学 長、中 田 理 事 ( 副 学 長 )、三 浦 理 事 ( 副 学 長 )、  
小 沢 理 事 ( 副 学 長 )、若 井 理 事 ・ 事 務 局 長  
【オブザーバー出席】真田副学長、千葉副学長、上井監事、橋本監事
4. 審 議 事 項
  - ( 1 ) 「学 長 ・ 副 学 長 に 係 る 授 業 等 の 取 扱 い」 の 一 部 改 正 に つ い て 資 料 1
  - ( 2 ) 学 長 学 術 研 究 表 彰 実 施 要 項 の 一 部 改 正 に つ い て 資 料 2
  - ( 3 ) 再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー 研 究 ・ 人 材 育 成 推 進 室 要 項 の 制 定 に つ い て 資 料 3
  - ( 4 ) 福 島 大 学 ア ド ミ ッ シ ョ ン セ ン タ ー ア ド ミ ッ シ ョ ン オ フ ィ サ ー の  
選 考 に 関 す る 要 項 の 制 定 に つ い て 資 料 4
  - ( 5 ) そ の 他
5. 報 告 事 項
  - ( 1 ) 平 成 2 7 年 度 内 部 監 査 報 告 書 に つ い て 資 料 5
  - ( 2 ) 平 成 2 8 年 度 学 長 表 彰 に つ い て 資 料 6
  - ( 3 ) 平 成 2 8 年 度 プ ロ ジ ェ ク ト 研 究 所 に つ い て 資 料 7

### 【確認事項】

第 3 9 1 回 及 び 第 3 9 2 回 役 員 会 議 事 要 録 を 確 認 し、一 部 文 言 修 正 の 上 承 認 さ れ た。

### 【審議事項】

- ( 1 ) 「学 長 ・ 副 学 長 に 係 る 授 業 等 の 取 扱 い」 の 一 部 改 正 に つ い て  
中 田 理 事 よ り 標 記 に つ い て 提 案 が あり、資 料 1 に 基 づ き、平 成 2 8 年 度 か ら 役 員 体 制 が 変 わ っ た こ と、及 び 役 員 の 兼 業 に か か る 手 続 き 等 を 一 部 改 め る こ と を 受 け、第 1 8 5 回 役 員 会 ( 平 成 2 2 年 3 月 1 5 日 開 催 ) に お い て 確 認 さ れ た 同 取 扱 い を 一 部 改 正 す る 旨 説 明 が あ っ た。  
審 議 の 結 果、原 案 の と お り 承 認 さ れ た。
- ( 2 ) 学 長 学 術 研 究 表 彰 実 施 要 項 の 一 部 改 正 に つ い て  
中 田 理 事 よ り 標 記 に つ い て 提 案 が あり、資 料 2 に 基 づ き、学 長 学 術 研 究 表 彰 実 施 要 項 本 文 及 び 別 紙 様 式 2 の 文 言 修 正 に つ い て 説 明 が あ っ た。  
審 議 の 結 果、原 案 の と お り 承 認 さ れ、今 後 の 手 続 き と し て、教 育 研 究 評 議 会 に 報 告 す る こ と が 確 認 さ れ た。

(3) 再生可能エネルギー研究・人材育成推進室要項の制定について

小沢理事より標記について提案があり、資料3に基づき、文部科学省地域イノベーション・エコシステム形成プログラムの申請に関わり、体制を整備し事業を推進することが求められていることから、再生可能エネルギー研究・人材育成推進室を設置するとともに同要項を制定する旨説明があった。

審議の結果、原案のとおり承認され、今後の手続きとして教育研究評議会に報告することが確認された。

(4) 福島大学アドミッションセンターアドミッションオフィサーの選考に関する要項の制定について

真田副学長より標記について提案があり、資料4に基づき、アドミッションセンターの設置をうけ、アドミッションオフィサーを置く必要があることから、アドミッションオフィサーの選考に関する要項を制定する旨説明があった。

審議の結果、一部文言修正の上承認された。

(5) その他

なし。

【報告事項】

(1) 平成27年度内部監査報告書について

中井学長より標記について報告があり、内容については監査室長から説明するとの発言があった。

監査室長から、資料5に基づき、平成27年度の内部監査項目「外部資金の経理」、「手数料、預り金等の管理」、「個人情報管理状況」、「危機管理体制」の監査実施状況について報告があった。

(2) 平成28年度学長表彰について

中井学長より、資料6に基づき、平成27年度に先行して実施した研究表彰に加え、平成28年度から教育表彰及び社会貢献表彰も実施する旨説明があり、各表彰区分の推薦状況、審査結果及び被表彰者について報告があった。

本議題は、教育研究評議会に報告することが確認された。

(3) 平成28年度プロジェクト研究所について

小沢理事より、資料7に基づき、第389回役員会（平成28年3月22日開催）及び第256回教育研究評議会（平成28年3月22日開催）に報告した平成28年度プロジェクト研究所設置状況について変更がある旨説明があり、第52回研究推進機構本部会議（平成28年4月27日開催）において、外部からの要請に伴う地域ブランド戦略研究所の1年の延長について審議し、承認したことの報告があった。

本議題は、教育研究評議会に報告することが確認された。